稚内市子育て新聞
みくもり

第１号
稚内市子育て推進協会
事務局
稚内市教育委員会
社会教育課（ 23-6520 ）

稚内のすみずみに根づかせるために・・・
「子育て提言見直し案」に ご意見をお寄せください！

昨年度から「子育て提言」の見直しに向け、稚内市の全地区子育て連協やネットワーク、あるいは全学校・全ＰＴＡでも話し合いが進められました。特に「ネット・スマホ・ゲームにどう対応するべきか」については、私たち大人が真剣に考えるだけでなく、稚内市子ども会議の中でも話題に上り、子どもたちどうしでも話し合ってきました。

この問題は「大人が子どもをしっかり守って指導する」だけでは、いつまでたっても絶対に解決しません。ネットを正しく怖がり、便利な道具として必要なことは上手に利用し、依存性や危険性についても正しく認識し、自分自身を守る力をどう育てていくべきか。子どもたち自身が正しく判断し、より良い選択ができる力をつけなければなりません。大人も子どもも賢く対応できる力をつけるためには、これからも共に学び続けていくことこそ大切であり、そのことが昨年度の論議の中でも確認されています。

さまざまな学習と交流を通して、「子育て提言の見直し案」はできました。しかし、提言内容をそれぞれの家庭や学校でどのように具体化できるかが本当の意味での見直しです。この見直し案は市民の合意が得られ具体化できる内容なのか。そもそも目指す方向性はこれで本当に良いのか。その検証はまだまだこれからということです。

本年度はこの「子育て提言見直し案」をもとに、さらに市民ぐるみの議論を展開させていく予定です。コロナ禍の状況の中、残念ながらここまでは取組があまり進んでいません。しかし今後は、各地区や各学校・ＰＴＡ等で話題にしていただき、市民ぐるみで子育て提言を完成させていきたいと考えます。

◎裏面に「子育て提言見直し案」を掲載しています。各地区子育て連協やネットワーク、各学校・各ＰＴＡ等でも、この見直し案を基に話し合いをお願いします。

下のＱＲコードより、子育て提言見直し案に関する意見を募集しています。多くの皆さんの声をお寄せ下さい。

令和二年九月一日
子育て平和の日記念式典

九月一日（火）に子育て平和の日記念式典が、宗谷岬公園の「祈りの塔」前の会場で、関係者および市内の児童・生徒の代表も参加して開催されました。

三十七年前の九月一日、大韓航空機が旧ソ連の戦闘機の攻撃を受け、稚内の目の前の海に墜落するという大事件が起きました。その三年後、稚内市は世界の平和と子どもたちの健やかな成長を願い「子育て平和都市」を宣言し、次の年には「世界平和の鐘」「子育て平和の鐘」も設置されました。そして、稚内市は、この日を大韓航空機事件を忘れず恒久平和を祈願する日として大切にしてきました。

今年は、コロナ禍の状況もあり遺族会の方々の参加はありませんでしたが、兵庫県の山口真史さんからメッセージが寄せられ代読されました。また工藤広市長の挨拶に続き、「子育て平和都市宣言文」を稚内市連合ＰＴＡ子育て委員会を代表して、山口莉菜さんが朗読、子育て平和の意義については、稚内市校長会の坂本孝行会長が説明しました。最後に、平和の決意表明を市内の小中学校を代表して、六名の児童・生徒が行いました。

暑さに負けない熱い走り！
稚内平和マラソン

今年の日本最北端平和マラソンは、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から市民限定のショートのみで開催されました。

当日は心配された雨も降らず、晴天となり気温二十七度まで上昇。個人でエントリーした市内の小学生三百二十五人、中学生百三十三人は、密にならないよう部門ごとに出発時刻が分けられ、水夢館前からスタートしました。厳しい暑さのなか、沿道からは保護者や市民・スタッフなどがたくさんの声援をおくり、子どもたちは完走めざして全力で走りました。

お知らせ

☆新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、①稚内市教育講演会、②「子ども会議」は中止となりました。

☆全市子育運動交流会（二月予定）は、実施検討中です。

令和２年１１月２日（月）

稚内の子育て提言

～ 時代や現状にそった見直しを ～

稚内市子育て推進協議会

「子育て運動」は、中学校区単位に7つの連絡協議会、町内会ごとの連絡会、28の賛同団体により「稚内市子育て推進協議会」を構成して活動を行い、稚内市長を先頭に、文字通り「市民ぐるみ」の子育てをめざしています。

子どもたちをめぐる状況は一層多面化してきています。学校・家庭・地域がそれぞれの役割を果たすとともに協働し、すべての子どもたちに「生きる力」を育てましょう。

わたしたちの街全体で、未来をつくる子育ての協働を

この「子育て提言」は、子どもたちの健やかな成長を願い、私たち稚内市民の努力目標を「案」として提示しています。これをもとに、子育てについての語り合いが家庭・学校・PTA・町内会など街全体に広がってほしいと願っています。たくさんのご意見や要望を頂きたいです。

わ が子がかわいいからこそ　甘やかさず　生活の土台を　しっかりつくらせましょう

- 早寝・早起き・朝ごはん・うんちなど
  しっかりとした生活習慣を確立しましょう。
- 家庭学習や読書の習慣（読みきかせ）などを
  毎日の生活にきちんと位置づけましょう。
- 家庭での役割や家事の一部を受け持たせるなど
  家族の一員としての自覚をもたせましょう。

ネット・スマホを　正しく怖がり　賢く対応できる力を身につけさせましょう

- 学校では、ネット・スマホの明暗をしっかり指導し
  自身がどう向きあうべきかを考えさせましょう。
- 家庭では、子どもといっしょに親も学び続け
  自らルールを定めさせて、見守りましょう。
- ＰＴＡでは、家庭の取り組み方を交流しあい
  かしこい対応の仕方について学びあいましょう。

か 族での会話や　コミュニケーションを大切にし　子どもが安心できる　家庭にしましょう

- 子どもの話にしっかりと耳をかたむけ
  共感と励ましや、少しのアドバイスを大切にしましょう。
- 子どもといっしょにできることを日常的にふやし
  共有体験や家族の思い出をたくさんつくりましょう。
- 親の苦労や夢・生き方などを語る機会をつくり
  親子の心の結びあいを強めましょう。

な にごとにも力あわせを基本に　連携を強め　学校・家庭・地域のつながりを深めましょう

- 地域ぐるみで子どもを見守る活動を
  学校・家庭とともに大切にして取り組みましょう。
- 子育てファイルを活用し、学びあい励ましあうＰＴＡ
  活動を　教師と保護者の力あわせで一層進めましょう。
- 幼保小中高大や関係機関が連携してキャリア教育を進め
  未来にはばたく「わっかない人」を育てましょう。

い きる力の土台となる　自立心に満ち　自律した子どもを育てましょう

- ゲームやＳＮＳを利用する時のルールやマナーなどを
  自分できめて　律していけるようにさせましょう。
- 自分で時間をきめて、計画をたてて学習に取り組むなど
  自分のやりたいことを見つけて学べるようにさせましょう。
- 何が危ないかがわかり、ふみとどまることができるよう
  誘惑に負けない心と、健康・安全に生きる力を育てましょう。